JPX
東証上場
証券コード:3435

株主通信

第52期 事業のご報告

2015年4月1日～2016年3月31日

NEW

施工品質を可視化できる強度試験機
「テクノテスターDT−50TCL」

サンコーテクノの製品は、
皆様の身近な「安全」を支えています。

サンコーテクノ株式会社

PHILOSOPHY

経営理念

奉仕は、真価の追求なり
啓発は、未来の追求なり
協調は、繁栄の追求なり

社是

創り、活かし、満たす
― 人のお役に立つために、創造提案型企業をめざす ―

社訓

感性と実践力を磨き、
健康で豊かな環境づくりに貢献します

心の経営とは

私たちの会社が、最も大切にしていること。
それは「心の経営」です。
心の経営とは、「理想は高く 頭は低く 実践は足下から」を
基本姿勢とし、その実践を「挨拶と清掃」に求めています。
こうした日々の実践を通して
活気あふれる職場づくりを目指しております。

「一般社団法人倫理研究所」の
ライセンス認定企業
プログラム『倫理17000』の
第1号に認定

S.T.G VISION 2020（サンコーテクノグループ）

私たちは **独自の締結（ファスニング）システムで、**
安全・安心を提供する モノづくり集団を追究します

5つの視点

お客様へ…
お客様の期待を超える価値創造を実践し、
“SANKO ブランド=人”を実現します

お取引先様へ…
共育・共創・共生をキーワードに
共鳴し合える関係を構築します

社会へ…
事業を通じて、安心して暮らせる
豊かな環境づくりに貢献します

株主様へ…
持続的な利益創出と株主還元により
企業価値の向上を図ります

社員へ…
自身の成長とチームの達成感（喜び）を共有できる
職場環境を構築します

S.T.G スローガン

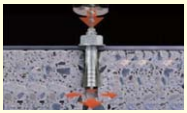
グループ一丸となって、
人財・品質・実践力を磨き モノづくり企業を究めます

FLAGSHIP

「あと施工アンカー」とは?

木材等に物を固定したり、留め付ける際に釘を使用するように、コンクリート等に物を固定する際には「あと施工アンカー」が使用されています。
サンコーテクノは「あと施工アンカー」で国内シェアトップをいただいております。

釘


「あと施工アンカー」

「あと施工アンカー」は、街の安全と安心をサポートしております

自動販売機の固定に

ジェットファンの取付けに

ベンチの取付けに

太陽光パネルの架台取付けに

ご挨拶

平成28年(2016年)熊本地震により、多くの方の尊い命が失われたことに深い哀悼の意を表します。被災された方々へ、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに、当社の2016年3月期(2015年4月1日～2016年3月31日)の業績と今後の取組みについてご説明する株主通信をお届けいたします。本誌を通じて、当社に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

代表取締役社長
洞下英人

市場創出に向けた開発力と営業力を強化してまいります。

2016年3月期の連結業績と中期経営計画1年目の総括

当社グループの中期経営計画の1年目であった2016年3月期は、太陽光関連市場が縮小に転じたほか、建設現場での人手不足による工期の遅れや着工件数の減少等により、商流に停滞感が生じたことから、売上高は前連結会計年度比6.7%減の16,648百万円、営業利益は同11.4%減の1,338百万円となりました。

この結果、中期経営計画1年目の業績目標は未達となりましたが、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催等に向けたインフラ・土木需要の拡大を見据えた重点施策が進捗したほか、東証二部への市場変更を通じて社内体制が強化されるなど、今後の当社グループの長期安定成長へ向けた取組みは着実に進んでおります。

●サンコーテクノグループ 中期戦略

安定成長の実現 ● 平均売上高成長率5% ● 営業利益率8%

メーカーとして魅了する！
お客様（後工程）への魅せる化でブランド力アップ

現場力アップ ● 新製品売上高構成比率30%
4つのキーワードで現場力アップ「開発力・技術力・品質力・供給力」

チーム人財力アップ
3つのマインド育成「マーケティング・コンプライアンス・コミュニケーション」

中期経営計画2年目の重点施策、業績目標について

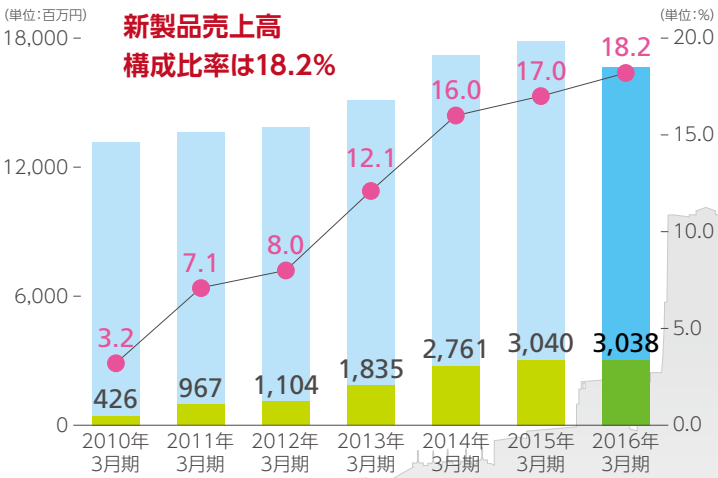
今後の当社を取り巻く事業環境は、短期的には円高の影響等による国内設備投資の減退や人員・資材不足による工事の遅れ等が懸念されるものの、中長期的には、東京オリンピック・パラリンピックや政府の国土強靭化政策、リニア中央新幹線に関連するインフラ整備や都市再開発など、成長機会に富むものとなっております。

そこで中期経営計画2年目である2017年3月期は、市場創出に向けた開発力と営業力を強化し、外部環境の変化に左右されない強靭な事業ポートフォリオへの転換に注力するとともに、社内体制においては、「創造的破壊」による経営体質の強化に取り組んでまいります。

まずは最重点施策として、新たな注力分野であるインフラ・土木分野において「あと施工アンカー」の開発力と営業力の強化を加速いたします。ファスニング事業では、従来製品を応用した土木分野向け製品を開発する一方、前期に新設したエンジニアリング本部が、土木関連の新工法開発を進めてまいります。具体的な製品化には早ければ1年、長い場合は4～5年を要することもありますが、複雑な地形でも安全に施工できる点が評価されている太陽光パネル架台設置用アンカーのように、当社ならではの付加価値をお客様に訴求いたします。これにより、インフラ・土木関連事業の拡大をスピーディに図ってまいります。

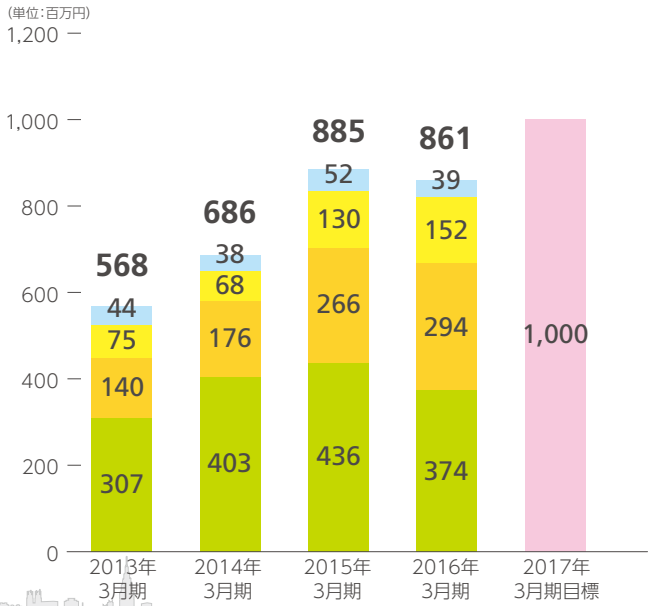
●新製品売上高構成比の推移

■… 新製品売上　■… 既存品売上　●… 新製品売上高構成比



海外事業のさらなる拡大にも注力いたします。当社グループの海外売上高は成長を続けてまいりましたが、2016年3月期は、タイなど東南アジア経済の減速の影響等から微減となりました。そこで2017年3月期は、ファスニング営業本部内に新たに海外推進担当部署を設置するなど、組織的な販売拡大策に取り組んでおります。中期経営計画2年目の重点施策としては、特にベトナムでの販売強化に注力し、当社グループの海外売上高の目標である10億円の早期達成を目指します。また、量産拠点であるタイ工場の生産性をさらに高めることで、当社グループ全体の競争力強化につなげてまいります。

●地域別海外売上高の推移　■… アジア　■… 北米　■… 欧州　■… その他



こうした国内外の取組みを支える経営基盤の強化策として、社内体制の「創造的破壊」も実践いたします。これはいわゆる「5S」(整理、整頓、清掃、清潔、躾)にヒントを得た改善活動であり、当社グループ全体の業務について、既存業務の精査・棚卸(=「整理」)、問題点・課題の整理(=「整頓」)、改革のための視点・施策の検討(=「清掃」)、業務プロセスの整理・システム化」(=「清潔」)、以上の取組みの習慣化(=「躾」)によって社内改革を断行するものです。
以上の重点施策を通じ、2017年3月期の連結業績予想として、売上高17,500百万円(前連結会計年度比5.1%増)、営業利益1,400百万円(同4.6%増)の達成を目指してまいります。

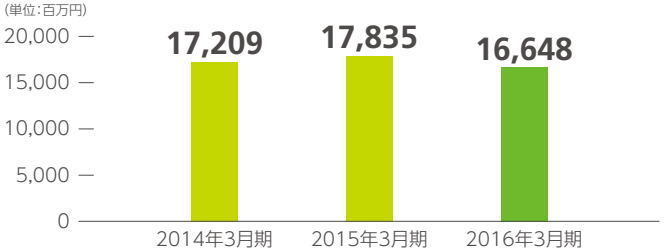
株主・投資家の皆様へのメッセージ

中期経営計画で掲げた通り、当社グループは2020年までの売上高成長率5.0%以上(年平均)を目標に成長機会を確実に捉えていくことで、長期安定成長を通じた企業価値の拡大を実現してまいります。株主の皆様への利益配分につきましては、重要課題の一つと認識しており、将来の事業展開・経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を継続していくことを基本方針としております。2016年3月期は減収減益となったものの、株主の皆様から当社グループへの長期的な成長期待にお応えするべく、1株当たり期末配当金は前期に比べて3円増配の、18円とさせていただきました。
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

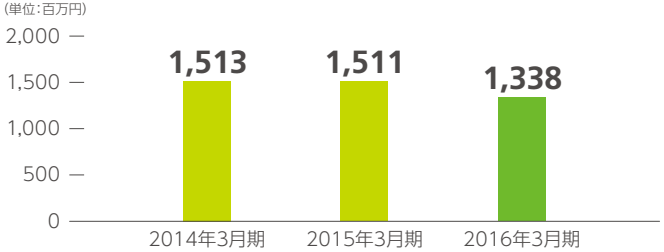
HIGHLIGHTS 連結財務ハイライト

2016年3月期は、中期経営計画の初年度として、企業価値の向上に向けたチーム人財力アップ、業務力アップ、ブランド力アップに取り組みましたが、太陽光関連市場の縮小のほか、建設現場での人手不足による工期の遅れや着工件数の減少等により商流に停滞感が生じました。この結果、売上高は16,648百万円（前連結会計年度比6.7%減）、営業利益1,338百万円（同11.4%減）、経常利益1,256百万円（同16.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は810百万円（同27.3%減）となりました。

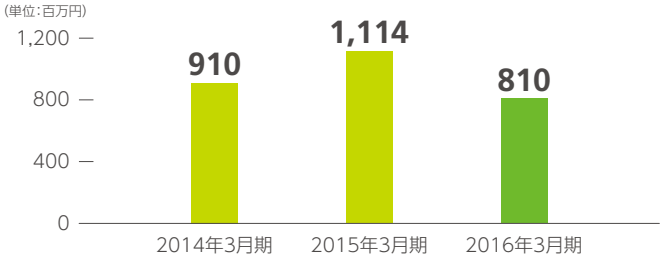
売上高



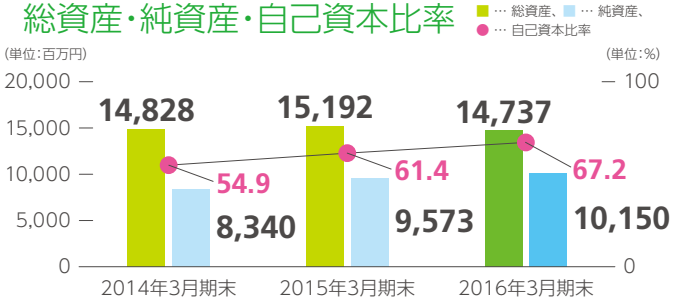
営業利益



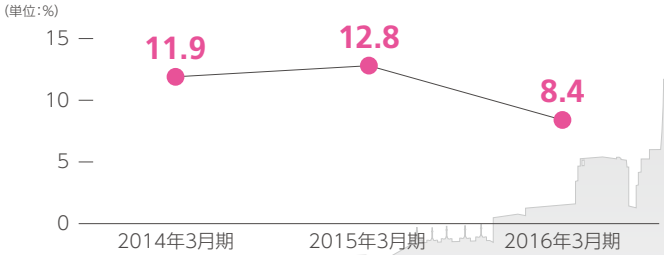
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産・純資産・自己資本比率



ROE



2017年3月期連結業績予想

売上高	17,500百万円
営業利益	1,400百万円
経常利益	1,330百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	880百万円

OVERVIEW セグメント別概況

ファスニング事業

公共事業等の需要が減少したほか、太陽光関連市場の縮小等による影響を受け、当社主力製品である金属系・接着系あと施工アンカーの販売が低調に推移いたしました。この結果、当セグメントの売上高は12,606百万円(前連結会計年度比7.8%減)、セグメント利益は1,731百万円(同10.8%減)となりました。

●アンカー関連

- 金属系アンカー
- 接着系アンカー
- その他のアンカー類

●ドリル・電動工具関連

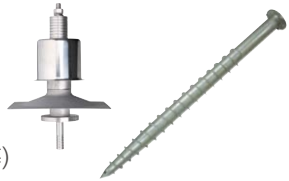
- 大口径・小口径ドリル
- アンカー施工工具
- 確認試験機

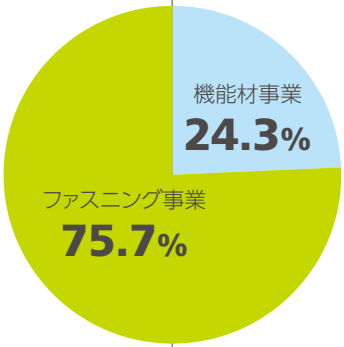
●ファスナー関連

- サイディング用ファスナー
- ルーフィング用ファスナー

●工事関連

- 太陽光関連
- 建築関連(耐震補強工事)
- 土木関連(一面耐震補強工事等)





機能材事業

電動油圧工具関連は、円安の影響により海外販売は好調に推移いたしましたが、国内販売は微減となりました。また、電子基板関連やアルコール測定器の販売は好調に推移いたしましたが、FRPシート関連の販売は減少となりました。この結果、当セグメントの売上高は4,041百万円(前連結会計年度比2.9%減)、セグメント利益は497百万円(同5.6%減)となりました。

●FRPシート関連

●各種測定器、電子プリント基板関連

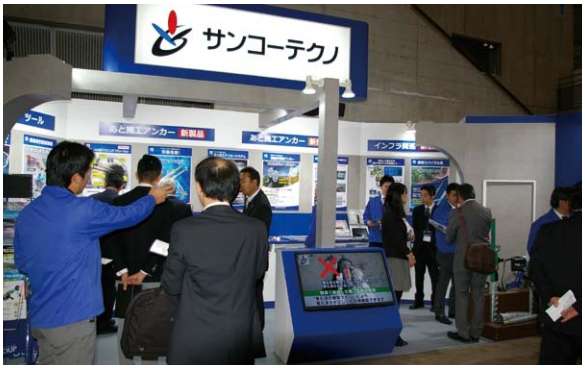
●電動油圧工具関連

- 鉄筋カッター
- 鉄筋ベンダー等

TOPICS トピックス

太陽光・土木分野の展示会に出展

当社製品ならではの強みをアピール



太陽光発電に関する総合イベント「PVJapan2015」

高強度・高耐久性を差別化ポイントとして、あと基礎アンカー、ディー・アースクリューを中心に訴求（2015年7月、東京ビッグサイト）

鉄道関係最先端の技術展「第4回鉄道技術展」

土木・インフラ・施設エリアに初出展。安全・安心・快適・環境・省エネ視点から技術力をアピール（2015年11月、幕張メッセ）

高速道路の建設・管理技術展「ハイウェイテクノフェア2015」

昨年に引き続き、インフラ点検・診断・モニタリング技術エリアに出展（2015年11月、東京ビッグサイト）

新製品リリース

多分野に渡ったラインアップ

2015年11月発売

e-テクノプライマー

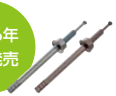
低臭気・室内環境対応のプライマー。
浴室、洗面所などのひび割れ補修に

2016年1月発売

テクノテスター DT−50TCL

一台で3種（引抜き・押込み・水平裁荷）の強度測定が可能な鋼製杭基礎用強度試験機。
施工品質をパソコン等で可視化できる

2016年1月発売



オールアンカー C-680/SC-680

主力製品に新ラインアップ。
厚い物もしっかり固定

東証二部上場後1年

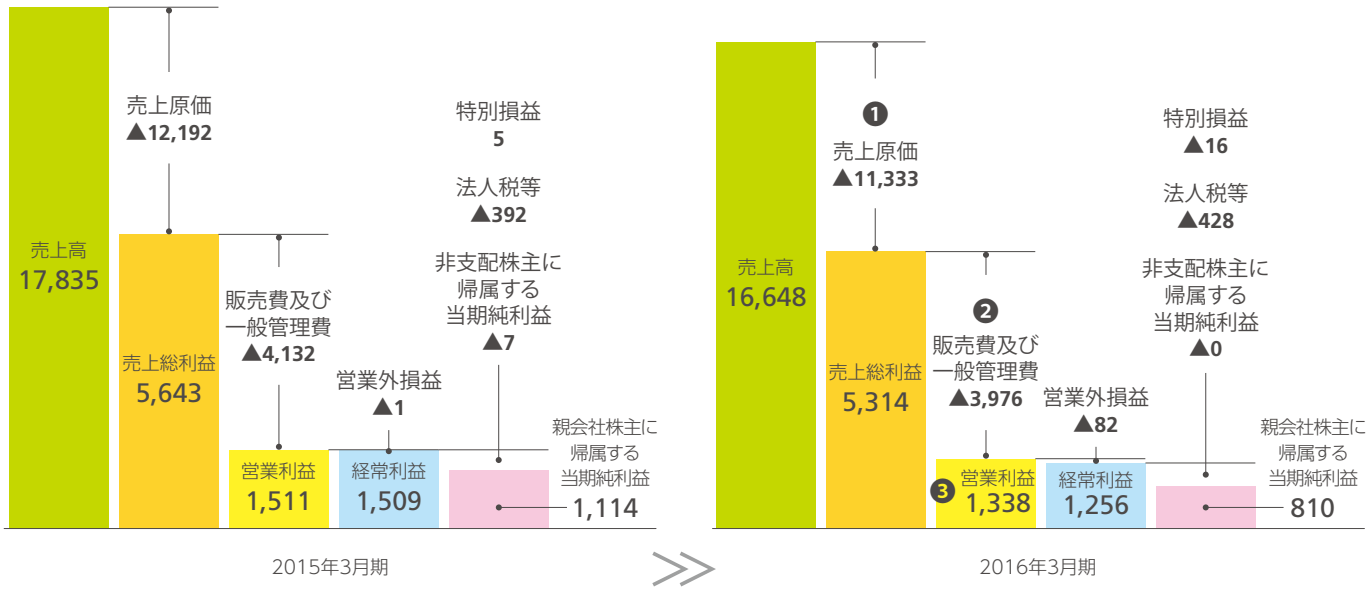
業容拡大と企業品質の向上へ

2015年5月21日（木）をもちまして、
東京証券取引所JASDAQ（ジャスダック）から
同取引所市場第二部へ市場変更いたしました。

FINANCIAL STATEMENTS 連結財務諸表の概要

連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

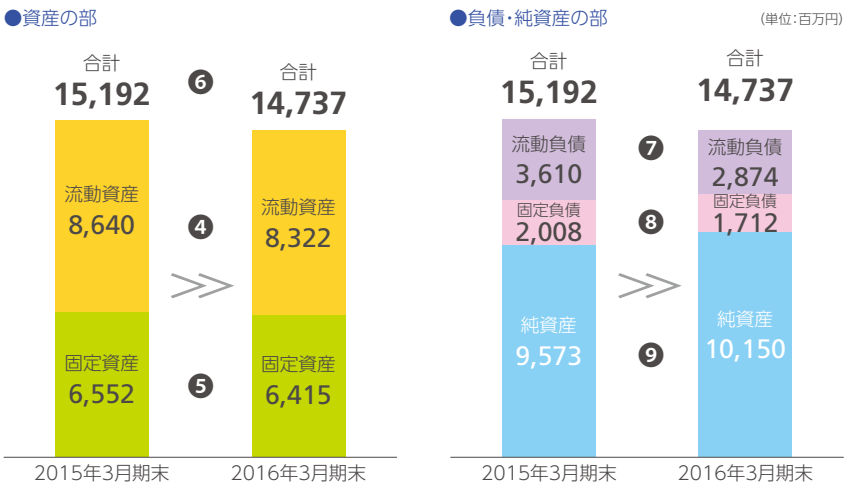


❶売上原価率は0.3ポイント減少し、68.1%となりました。
❷販売費及び一般管理費率は0.7ポイント増加し、23.9%となりました。
❸これらの結果、営業利益率は0.5ポイント減少し、8.0%となりました。

詳細な財務諸表等をご覧になりたい方は、
当社ホームページ「IRライブラリ」の決算短信をご参照ください。

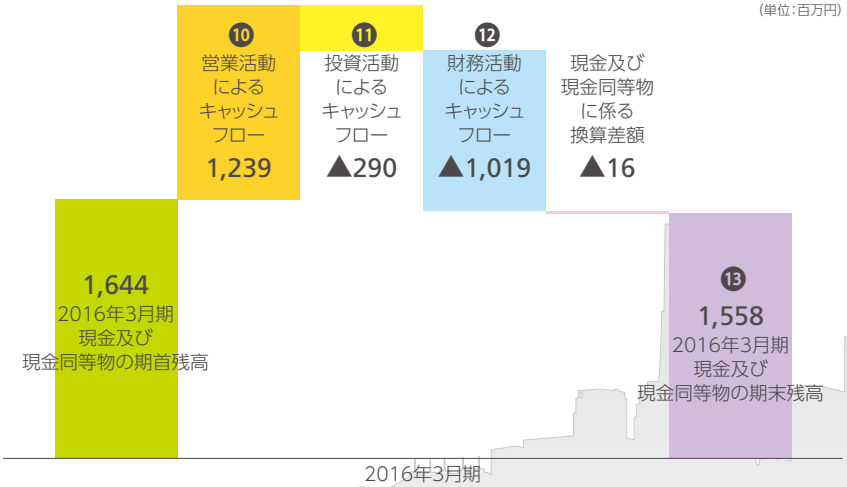
サンコーテクノ　検索　⇒ トップ画面 ⇒ IR情報 ⇒ 決算短信

連結貸借対照表の概要



❹流動資産は、受取手形及び売掛金の減少等により318百万円減少いたしました。
❺固定資産は、建設仮勘定の減少等により136百万円減少いたしました。
❻これらの結果、総資産は454百万円減少いたしました。
❼流動負債は、短期借入金の減少等により736百万円減少いたしました。
❽固定負債は、長期借入金の減少等により295百万円減少いたしました。
❾純資産は、利益剰余金の増加等により576百万円増加いたしました。

連結キャッシュフロー計算書の概要



⓪税金等調整前当期純利益等により、資金が増加いたしました。
⓫有形固定資産の取得による支出等により、資金が減少いたしました。
⓬短期借入金の返済等により、資金が減少いたしました。
⓭これらの結果、現金及び現金同等物は、86百万円減少いたしました。

HISTORY&NETWORK 沿革&拠点

52年のあゆみを経て、
国内25拠点、海外3拠点からなる
サンコーテクノグループネットワークを
展開しております。

国内拠点

1. 南流山事業所
2. 札幌支店
3. 仙台支店
4. 名古屋支店
5. 大阪支店
6. 福岡支店
7. 新潟営業所
8. 横浜営業所
9. 静岡営業所
10. 金沢営業所
11. 岡山営業所
12. 広島営業所
13. 高松営業所
14. 鹿児島営業所
15. 柏事業所

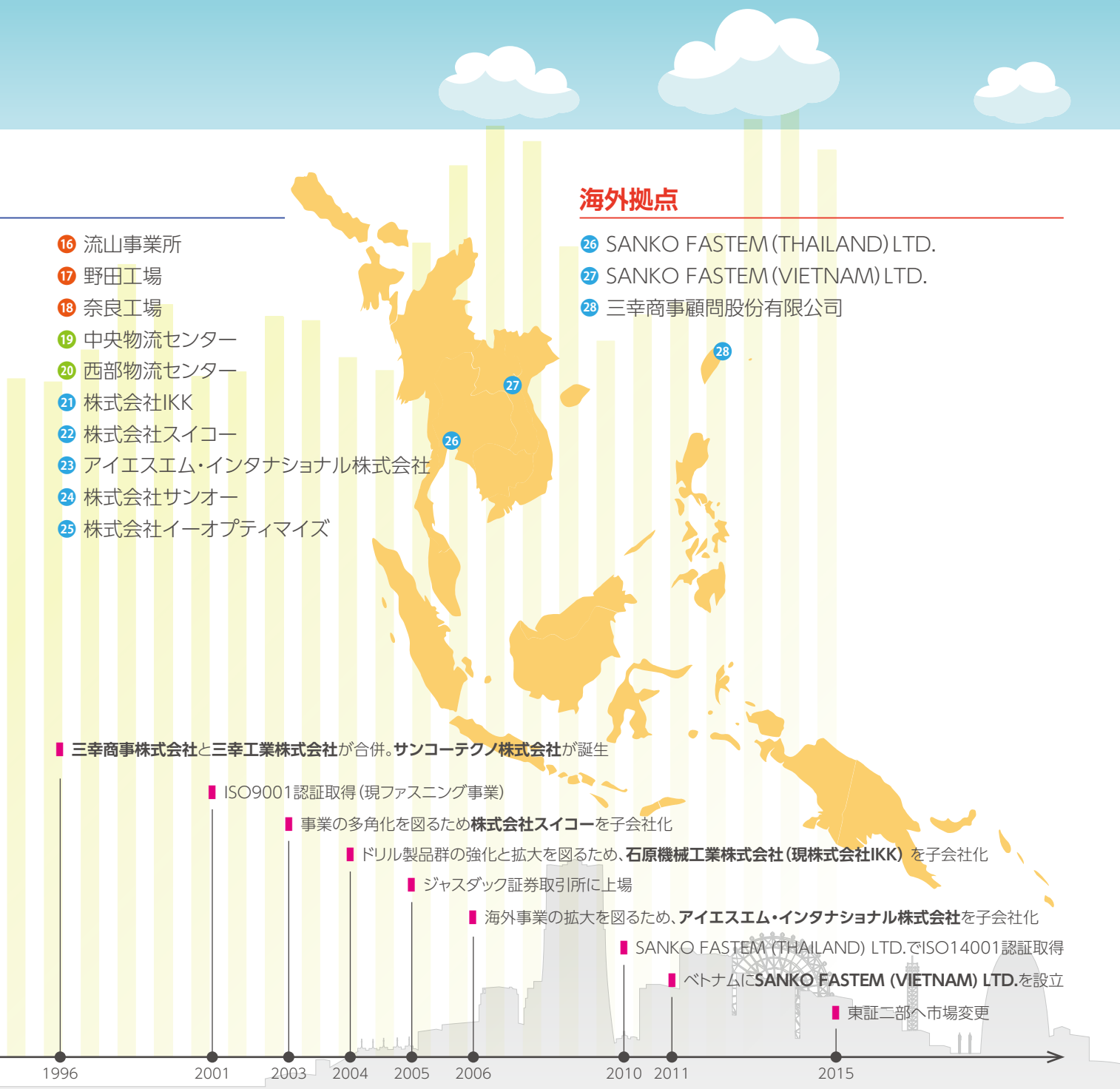
… 売上高推移イメージ

- 1964 東京都台東区にて建設用鋲打ち銃・ピン・アンカー・工具などの販売を目的に**三幸商事株式会社**を設立
- 1965 オールアンカー実用新案登録。生産体制に入る
- 1966 千葉県流山市にオールアンカー製造のため**三幸工業株式会社**を設立
- 1967 オールアンカー全国販売開始
- 1968 オールアンカー代理店制度確立
- 1988 台湾に**三幸商事顧問股份有限公司**を設立
- 1988 タイに**SANKO FASTEM (THAILAND) LTD.** を設立

16 流山事業所
17 野田工場
18 奈良工場
19 中央物流センター
20 西部物流センター
21 株式会社IKK
22 株式会社スイコー
23 アイエスエム・インタナショナル株式会社
24 株式会社サンオー
25 株式会社イーオプティマイズ

海外拠点

26 SANKO FASTEM (THAILAND) LTD.
27 SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD.
28 三幸商事顧問股份有限公司



OFFICERS 役員紹介

代表取締役社長

洞下（ほらげ） 英人（ひでと）

生年月日：1965年8月22日
血液型：AB型

1997年7月　当社入社
2003年4月　執行役員企画本部長
2009年4月　取締役経営管理本部長
2010年4月　取締役副社長
2010年6月　代表取締役社長（現任）

座右の銘
知行合一
趣味
アウトドア

取締役副社長

佐藤（さとう） 静男（しずお）

生年月日：1949年8月8日
血液型：B型

1968年1月　三幸商事株式会社（現当社）入社
1989年1月　取締役営業本部長
1996年4月　常務取締役統括本部長
2001年4月　専務取締役
2010年6月　取締役副社長（現任）

座右の銘
自然体
趣味
サイクリング、家庭菜園

常務取締役

八谷（はちや） 剛（つよし）

生年月日：1957年9月7日
血液型：A型

1984年 4月　三幸商事株式会社（現当社）入社
1990年 4月　札幌営業所長
2010年 4月　常務取締役ファスニング事業及びセンサー事業担当
2016年 4月　常務取締役（現任）

座右の銘
元気が一番
趣味
ゴルフ

常務取締役

上石（あげいし） 茂行（しげゆき）

生年月日：1951年6月29日
血液型：A型

1978年2月　三幸商事株式会社（現当社）入社
1989年4月　大阪支店長
2006年6月　取締役営業本部長
　　兼中西部グループ長
2009年4月　取締役ファスニング事業部長
2013年4月　常務取締役ファスニング事業及びSCM管掌
2016年4月　常務取締役（現任）

座右の銘
事業は人にあり
趣味
ゴルフ、スポーツ観戦

取締役（常勤監査等委員）

鈴木（すずき） 英雄（ひでお）

生年月日：1942年3月7日
血液型：A型

1993年11月　三幸商事株式会社（現当社）入社
　　経理部長
1996年 6月　取締役経理部長
2001年 7月　取締役総務部長
2003年 4月　取締役管理本部長
2006年 6月　常勤監査役
2016年 6月　取締役（常勤監査等委員）（現任）

座右の銘
先手必勝
趣味
山歩き

社外取締役（常勤監査等委員）

松岡（まつおか） 省一（しょういち）

生年月日：1949年1月12日
血液型：A型

1971年4月　株式会社守谷商会入社
1999年4月　同社機械3部部長
2009年1月　守谷鋼機株式会社
2009年2月　同社代表取締役社長
2015年6月　当社常勤監査役
2016年6月　社外取締役（常勤監査等委員）（現任）

座右の銘
天爵を修めて、人爵之に従う。
趣味
読書、音楽鑑賞、詩吟

座右の銘
諸行無常
趣味
ゴルフ、スキー

常務取締役

洞下（ほらげ） 正人（まさと）

生年月日：1962年1月8日
血液型：A型

1984年4月	三幸商事株式会社（現当社）入社
1996年4月	取締役開発部長
1998年4月	取締役営業本部長
2005年4月	取締役新事業推進本部長
2009年4月	取締役リニューアル事業部長
2013年4月	常務取締役リニューアル事業及び技術開発管掌
2016年4月	常務取締役（現任）

座右の銘
和顔愛語
趣味
週末の日本酒

社外取締役

佐藤（さとう） 靖（おさむ）

生年月日：1960年1月23日
血液型：O型

2000年6月	石原機械工業株式会社（現株式会社IKK）取締役
2005年6月	当社取締役（現任）

座右の銘
自立自助
趣味
下手なゴルフ、ウォーキング

社外取締役（監査等委員）

塙（はなわ） 善光（よしみつ）

生年月日：1940年7月4日
血液型：AB型

1996年6月	東京中小企業投資育成株式会社常務取締役
1998年6月	株式会社投資育成センター専務取締役
2006年6月	同社取締役
2007年6月	当社監査役
2016年6月	社外取締役（監査等委員）（現任）

株式の状況（2016年3月31日現在）

発行可能株式総数	34,000,000株	株主総数	2,821名
発行済株式の総数	8,745,408株	単元株主数	1,535名

大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
洞下　英人	1,152	13.17
東京中小企業投資育成株式会社	720	8.23
有限会社サンワールド	680	7.77
サンコーテクノ社員持株会	394	4.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	366	4.19
新井　栄	262	2.99
洞下　照夫	215	2.45
株式会社みずほ銀行	178	2.03
資金管理サービス信託銀行株式会社（証券投資信託口）	169	1.93
佐久間　菊子	165	1.89

（注）1.千株未満は切り捨てて表示しております。　2.当社は自己株式（606千株）を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

株主様アンケートご協力のお願い

当社では、株主の皆様に対する積極的な情報提供とコミュニケーションを心掛け、皆様のご意見を今後の様々な活動に反映してまいりたいと考えております。その一環として、今回の株主通信に株主様アンケートを同封させていただきました。大変お手数ではございますが、アンケートにご協力いただければ幸いです。

アンケート締め切り：平成28年10月31日まで（消印有効）

IR担当者より

ステークホルダーの皆様と双方向コミュニケーションを

当社「株主通信」をお読みいただき誠にありがとうございます。これからも弊社により興味をお持ちいただき、ご理解いただける、わかりやすい誌面づくりに努めてまいります。
IR担当 髙山・黒川

INFORMATION

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部 (2015年5月21日より)
証券コード	3435
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	3月31日
配当基準日	3月31日、9月30日(中間配当を行う場合)
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部
公告の方法	電子公告により当社ホームページ(http://www.sanko-techno.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故、その他やむを得ない事由によって電子公告をする事ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

会社概要 (2016年3月31日現在)

商号	サンコーテクノ株式会社
設立	1964年5月15日
資本金	768百万円
社員数	314名(連結581名)
所在地	千葉県流山市南流山三丁目10番地16 TEL 04-7157-3535　FAX 04-7178-6661
取引銀行	みずほ銀行　りそな銀行　千葉銀行　京葉銀行
事業内容	建設資材(あと施工アンカー・ドリル・ファスナー等)、複合材、各種測定器の企画開発・製造・販売・施工及び輸出入
連結子会社	株式会社IKK SANKO FASTEM (THAILAND) LTD. SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. 三幸商事顧問股份有限公司 株式会社スイコー アイエスエム・インタナショナル株式会社
持分法適用関連会社	株式会社サンオー
持分法非適用関連会社	株式会社イーオプティマイズ

証券代行お問合せ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507　東京都杉並区和泉2-8-4みずほ信託銀行　証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル　0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続きお取扱店(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券:本店、全国各支店および営業所プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取り扱いたします。 みずほ信託銀行:本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続きお取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。